

平成29年度 奈良県大芸術祭

「文化の力で奈良を元気に！」



開催報告

奈良県大芸術祭実行委員会事務局
(奈良県地域振興部国民文化祭・障害者芸術文化祭課)

平成29年度の開催結果①

テーマ「文化の力で奈良を元気に！」

- ・文化芸術活動のさらなる発展を目的に、平成25年度まで44回を重ねた「奈良県芸術祭」をスケールアップさせ、平成26年度から新たに『奈良県大芸術祭』をスタートさせました。
- ・4回目となる平成29年度は、全国で初めて一体開催した「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」の応援事業と位置づけ、相互に事業協力、広報協力を行いながら、全国から集う来県者に奈良の文化の魅力を体感いただきました。
- ・実行委員会主催イベントとしては、文化人をゲストに招き奈良県がこれから取り組むべき文化戦略を考えるアトラクションも取り入れたシンポジウム「フォーラム・NARA」や、奈良らしいロケーション活かした公共スペースに長期間アート作品を展示する「まちなかアート」を実施したほか、民間等の文化芸術団体が主催した「音楽」「演劇」「芸能」「舞踊」「美術」など幅広いジャンルのイベントを808催事開催しました。
- ・また、来場者数も、138万人にのぼり、多くの県民をはじめとする皆さまに、県内各地で文化芸術を楽しんでいただくことができました。



平成29年度の開催結果②

● イベント数の推移

・平成25年度	奈良県芸術祭	イベント数	200催事
・平成26年度	奈良県大芸術祭	イベント数	398催事(前年比199%)
・平成27年度	奈良県大芸術祭	イベント数	642催事(前年比161%)
・平成28年度	奈良県大芸術祭	イベント数	760催事(前年比118%)
・平成29年度	奈良県大芸術祭	イベント数	808催事(前年比106%)

★「イベント数」の目標値を達成

イベント数 808催事(目標値800催事)



(参考) 来場者数の推移

・平成25年度	奈良県芸術祭	参加者数	15万人
・平成26年度	奈良県大芸術祭	参加者数	97万人(前年比647%)
・平成27年度	奈良県大芸術祭	参加者数	122万人(前年比126%)
・平成28年度	奈良県大芸術祭	参加者数	210万人(前年比172%)
・平成29年度	奈良県大芸術祭	参加者数	138万人(前年比65%)

※来場者数の詳細は次頁のとおり

平成29年度の開催結果③

来場者数

	事業別	人数
1	実行委員会主催事業	475,752人(前年比147%)
2	文化芸術団体等主催事業	901,662人(前年比 51%)
	計	1,377,414人(前年比 65%)

※「奈良県大芸術祭」全体の来場者数は、千の位を四捨五入した人数としている。

来場者数の分析

○平成28年度のみ開催または拡大した10万人以上の集客イベントが複数有り

※みつきうまし祭り～平城京天平祭・秋～ (▲126,000人)

(㊟29,000人 ← ㊟155,000人)

※やまと花ごよみ2017 第7回馬見フラワーフェスタ (▲67,300人)

(㊟68,000人 ← ㊟135,300人)

※東アジア文化都市2016奈良市「古都祝奈良」 (▲331,000人)

(今年度は開催無し)

○天候不良等によるイベントの中止

※第2回春日野音楽祭

(㊟12,800人)

※奈良フードフェスティバルシェフェスタ in奈良 ※開催期間の内、1日中止

(㊟106,300人 ← ㊟120,000人)

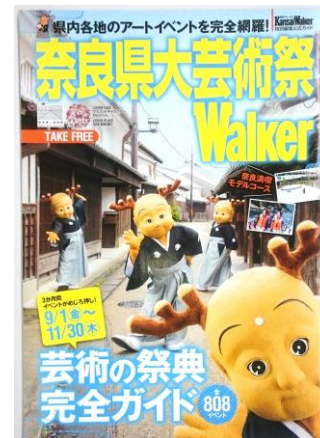
他、15件程度

広報実績①

◎「奈良県大芸術祭Walker」の発行(8/22発売号)

関西Walkerの知名度やブランド力を活用し、8/22発売の「関西Walker」に挟み込む(約5万部)ほか、フリー配布分10万部を制作しました。

また、開催期間が3ヶ月と長期に渡ることから、9月～11月に発売される「関西Walker」に「奈良県大芸術祭通信」として継続した情報発信を行い、「国文祭・障文祭なら2017」のイベントとともに一体的な広報を実施しました。



◎奈良県大芸術祭のピックアップ動画の制作

今年度実施した実行委員会主催事業から9イベントをピックアップして、イベントをダイジェストで視聴できる映像を制作し、イベント後速やかに公式ホームページやYou Tubeで閲覧できるようにし、期間中の盛り上げに務めました。

◎奈良県大芸術祭のPR映像の制作

今年度実施した奈良県大芸術祭のイベントを撮影し、来年度の参加者拡大に向けたプロモーション映像を制作しました。完成した映像は、デジタルサイネージやYou Tubeで活用します。

広報実績 ②

◎開催報告書の作成

期間中に各地で開催されたイベントの報告書を作成することにより、文化芸術団体の継続した参加意欲を高めるとともに、新規参加団体を掘り起こし、来年度に向けた機運醸成を図りました。



◎公式ホームページの機能拡充

奈良県大芸術祭に参加している文化芸術団体が、公式ホームページ内の情報を随時更新できるシステムを28年度に構築したことに加え、今年度は、参加団体の情報をデータベース化し、継続して参加する団体は、去年の情報を修正するだけで申込が可能となるよう、**利便性を向上**させました。

さらに、トップページに参加団体が主催するイベント情報も表示できるエリアを開設し、**発信力の強化**を図りました。



イベント実績① 「アート」分野Ⅰ

◎まちなかアート

開催期間:平成29年10月1日(日)~31日(火)

来場者数:288,539人

奈良らしいロケーションを活かし、まちなかにアート作品の展示を行いました。公募で募ったアート作品及び奈良ゆかりのプロアーティストによる作品の展示をまちなかで行うとともに、子どもも参加できる体験型ワークショップを実施し、誰もが気軽に触れるアートを演出しました。

1. 春日大社の参道へとつながる三条通りに公募により集めたアート作品を展示

作品は「奈良」をテーマに広く県内外から公募しました。素材には『鹿』をかたどった“奈良の木”を用い、鹿の木型に描いた絵を三条通沿いの街灯に展示しました。(「奈良の木づかい運動」と連携)

子どもを中心に幅広い世代が参加できるイベントを実施することで文化芸術活動の裾野の拡大と子どもたちの能力を引き出す機会となりました。

■展示期間:10月1日(日)~31日(火)

■展示場所:三条通り沿い街灯



2. 体験型ワークショップを実施

子どもを中心とした若年層を主なターゲットとした誰でも参加できる体験型のワークショップをまちなかで実施しました。

「少年アシベ」とのコラボでは、子供たちが最新のデジタルコンテンツを体感し、最新の文化芸術の魅力を体験する機会となりました。

■開催日:10月1日(日)

■場 所:JR奈良駅前広場



3. 奈良ゆかりのプロアーティストによる作品を展示

○「少年アシベ」などで知られる奈良県出身の漫画家「森下裕美」さんの作品を展示しました。

■展示期間:10月1日(日)~29日(日)

■展示場所:NTT西日本 奈良支店三条ショールーム

○神戸ビエンナーレ2011で奨励賞を受賞された大西さんご夫婦が制作したアート作品を展示しました。

■展示期間:10月1日(日)~15日(日)

■展示場所:九条山 浄教寺



イベント実績② 「アート」分野Ⅱ

◎ダンボールを使った体験型アートイベント

ショッピングモールで開催する利点を活かし、**ファミリー層をターゲットに、身近な素材であるダンボールを使った体験型アートイベントを開催し**、大人も子ども楽しみながら、アートに触れる機会を創出しました。

- ◆開催日：平成29年9月9日(土)、10日(日)
- ◆場所：イオンモール大和郡山
- ◆来場者数：16, 201人



◎日本アートマネジメント学会全国大会

地域文化の発展には、文化芸術に関するマネジメントが今後ますます重要となってくるため、これまでに取り組んできたアートマネジメント研修等の人材育成の集大成として、「日本アートマネジメント学会」の全国大会を開催しました。

- ◆開催日：平成29年11月25日(土)、26日(日)
- ◆場所：奈良春日野国際フォーラム ～薨～
- ◆来場者数：772人

国文祭連携事業



◎奈良県美術展覧会

県民が創作した作品を中心に魅力のある公募展を実施しました。

- ◆開催期間：平成29年10月28日(土)～11月3日(金)
- ◆場所：奈良県文化会館
- ◆来場者数：7, 401人



イベント実績 ③ 「文化財・文化遺産」分野 I

◎フォーラム・NARA

国文祭連携事業

「国文祭・障文祭なら2017」の4つのテーマを切り口に、様々な文化人などによるプレゼンテーションから奈良県がこれから取り組むべき文化戦略等について考えるシンポジウムを参加者が楽しめるアトラクション等も交えながら実施しました。また、会場は、**奈良らしいロケーションを活かすため社寺とも連携し**、県内で幅広く開催しました。

●第1回 「**日本文化の源流を探る**」

奈良発祥の文化を通して日本文化の源流を探り、源流から未来につながる日本文化のこれからなどについて異なる芸能の観点から考えるフォーラムを実施しました。

◆開催日：平成29年9月23日(土)

◆場所：奈良県文化会館 国際ホール

◆来場者数：985人

【出演者】市川 九團次(歌舞伎俳優)、上妻 宏光(津軽三味線奏者)、亀井 忠雄(能楽師)、古井戸 秀夫(東京大学特任教授)



●第2回 「**文化の今を楽しむ**」

クールジャパンとして代表される日本の近代文化の中で、世界中から評価されている「アニメ映画」を取りあげるとともに、夜間参拝や献灯体験など会場特性を活かしたプログラムを実施しました。

◆開催日：平成29年10月15日(日)

◆場所：春日大社 感謝・共生の館

◆来場者数：170人

【出演者】片渕 須直(映画監督)



イベント実績④ 「文化財・文化遺産」分野Ⅱ

●第3回 「障害のある人とない人の絆を強く」

文化芸術を通して、障害のある人とない人がお互いに理解と認識を深める機会として“パフォーミングアーツ”をテーマに聴覚障害を持ちながらダンスアーティストとして活躍する南村千里さんなどによるトークセッションやワークショップを実施しました。

◆開催日：平成29年11月5日(日)

◆場所：かしはら万葉ホール レセプションホール

◆来場者数：70人

【出演者】南村千里(ダンサー)、
鈴木京子(国際障害者交流センタービッグ・アイ 事業プロデューサー)



●第4回 「文化芸術立国の礎を築く」

日本を代表する演出家・宮本亜門氏と、奈良県出身のアーティスト・高谷史郎氏が、日本文化はじまりの地である奈良県のもつ文化力の魅力や可能性についてトークセッション等を実施しました。

◆開催日：平成29年11月18日(土)

◆場所：大神神社 大礼記念館

◆来場者数：190人

【出演者】宮本亜門(演出家)、高谷史郎(アーティスト)



イベント実績 ⑤ 「文化財・文化遺産」分野Ⅲ

国文祭連携事業

◎食文化シンポジウム～はじまりの奈良～

食文化の源流と将来への可能性を探ることを目的に、奈良県ゆかりの、柿の葉ずし、柿の葉、大和茶の発祥、経緯などの講演や、「食文化を受け継ぐためにすべきこと」をテーマとするパネルディスカッションを行いました。

- ◆開催日：平成29年9月17日(日)
- ◆場所：奈良春日野国際フォーラム ～菫～ レセプションホール
- ◆来場者数：105人



イベント実績 ⑥ 「音楽・演劇・ダンス」分野 I

◎NARA・国際交流フェスティバル

国文祭連携事業

奈良県の多様な文化を積極的かつ効果的に発信し、世界の人々が奈良県の文化芸術に興味や関心を抱くよう、**文化芸術の国際交流や国際的な相互理解を進めることを目的に**、天理駅前を舞台に、世界の音楽やダンス、料理、ファッション等を体感できる国際交流イベントを実施しました。

また、前夜祭として、石上神宮と連携して、奉納コンサートを開催しました。

- ◆開催日：平成29年11月11日(土)、12日(日)
- ◆場所：11日 石上神宮(前夜祭)
12日 天理駅前広場「コフン」
- ◆来場者数：2,150人



イベント実績⑦ 「音楽・演劇・ダンス」分野Ⅱ

◎オープニングイベント

国文祭連携事業

「奈良県大芸術祭」の初日であると同時に「国文祭・障文祭なら2017」の初日でもある9月1日に、近鉄奈良駅と大和八木駅前で、各大会の開催PRとなるよう、文化芸術団体によるパフォーマンスなど**オープニングイベントを実施**しました。

- ◆開催日：平成29年9月1日(金)
- ◆場所：近鉄奈良駅、大和八木駅
- ◆来場者数：800人



◎県民きらめきステージ

大型商業施設(イオンモール大和郡山)と連携し、日頃の文化芸術活動の成果を多くの人の前で発表できるステージを施設内イベントスペースに設置し、発表の機会を創出しました。

- ◆開催日：平成29年9月9日(土)～12日(火)
- ◆場所：イオンモール大和郡山
- ◆来場者数：11,027人



イベント実績⑧ 「音楽・演劇・ダンス」分野Ⅲ

◎市町村との連携イベント

藤原宮跡を舞台に、ファミリー層を主なターゲットとしたライブイベントや奈良の特産品を取り扱うブースの出展など会場を一体としたイベントを開催しました。

橿原市と連携し、中南和地域のいっそうの盛り上がりを図りました。

- ◆開催日：平成29年11月18日（土）、19日（日）
- ◆場所：藤原宮跡
- ◆来場者数：11,000人



◎芸術系専門学校との連携イベント

協賛企業である滋慶学園の学生を中心に音楽ステージを開催しました。

- ◆開催日：平成29年11月4日（土）
- ◆場所：奈良県文化会館 国際ホール
- ◆来場者数：700人



イベント実績 ⑨ 「音楽・演劇・ダンス」分野Ⅳ

◎ファイナルイベント

国文祭連携事業

「奈良県大芸術祭」の最終日であると同時に「国文祭・障文祭なら2017」の最終日でもある11月30日に、**3大会の締めくくりを彩るファイナルイベントを開催**し、華やかな雰囲気のもと閉幕しました。

- ◆開催日：平成29年11月30日（木）
- ◆場所：奈良県庁前
- ◆来場者数：450人



イベント実績 ⑩ その他

◎つながりステーション

奈良県大芸術祭参加主催団体と県民、障害者団体を「つなげる」ことを目的に交流の場を提供し、新たな関係の構築を図りました。

イベント会場を3つのゾーンに分け、第1のエリア(小ホール)では、参加団体同士の意見交換を通して、第2のエリア(国際ホールロビー)では、同日に開催しているフォーラム・NARAの参加者を対象にPRブースを通して、第3のエリア(つどいの広場※文化会館前広場)では、障害者団体の物品販売を通して、交流を促しました。

- ◆開催日：平成29年9月23日(土)
- ◆場所：奈良県文化会館
- ◆来場者数：34人(意見交換会)
663人(PRブース等)

※フォーラム・NARA第1回と同時開催
(P8参照)

- ◆開催日：平成29年9月23日(土)
- ◆場所：奈良県文化会館 国際ホール

